ボーリング柱状図

調　査　名　都道第25002号横迎町中央2号線地質調査業務委託

ボーリングNo										

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-3（No.33+10CL）	調査位置	青森県むつ市中央地内外						北緯		
発注機関	むつ市			調査期間	平成 26年 7月 25日 ～ 26年 7月 29日				東経		
調査業者名	有限会社 三陽技研 電話（017-766-9912）	主任技師	木村 斉	現場代理人	齊藤 尚昌	コア鑑定者	山崎 純		ボーリング責任者	遠嶋 悟	
孔口標高	H=4.89m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	東邦製 D-1 型	ハンマー落下用具 半自動型
総掘進長	21.50m								エンジン	ヤンマー製 NFD10 型	ポンプ 東邦製 BG-3B 型

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
					シルト	黄褐～暗灰		非常に軟らかい	細砂をわずかに混入。 0.00～0.90m間に草根と木根を混入。 2.50～2.60m間に木片を混入。	7/25 1.20
	1.89	3.00	3.00							
	1.39	0.50	3.50		礫混じり砂	暗灰	緩い		砂は粗～細砂。 φ2～10mmの亜角～亜円礫を混入。 有機物をわずかに混入。	
	0.39	1.00	4.50		細砂	黒灰	中位の		粒子ほぼ均一。 有機物をわずかに混入。	
	-4.61	5.00	9.50		火山灰質砂	淡褐灰	中位の～非常に密な		砂は細砂。 火山灰を多く混入。 φ2～10mmの軽石とφ2～5mmの火山礫をわずかに混入。	
	-9.11	4.50	14.00		凝灰質砂	暗緑灰	密な～非常に密な		砂は粗～細砂。 φ5～20mmの軽石と亜角礫を混入。 φ2mm以下の石英砂をわずかに混入。 所々に火山灰をシーム状に挟在。	
	-11.11	2.00	16.00		火山灰質砂	淡褐灰	中位の		砂は粗～細砂。 火山灰を多く混入。 φ2～20mmの軽石を混入。 φ2～5mmの火山礫をわずかに混入。	
	-15.51	4.40	20.40		凝灰質砂	暗緑灰	非常に密な		砂は粗～細砂。 φ5～20mmの軽石と亜角礫を混入。 φ2mm以下の石英砂をわずかに混入。	
	-16.61	1.10	21.50		火山灰質砂	淡褐灰	密な		砂は細砂。 火山灰を多く混入。 φ5～20mmの軽石をわずかに混入。 炭化物をわずかに混入。	

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1	1/20		2/30	2
1.45 2.15	1/30			1/30	1
2.45 3.15	3	2	2	7/30	7
3.45 4.15	4	4	5	13/30	13
4.45 5.15	6	9	10	25/30	25
5.45 6.15	8	10	15	33/30	33
6.45 7.15	11	19	20/9	50/29	52
7.44 8.15	10	19	21/9	50/29	52
8.44 9.15	5	6	7	18/30	18
9.45 10.15	20	30		50/20	75
10.35 11.15	25	25/7		50/17	88
11.32 12.15	12	13	13	38/30	38
12.45 13.15	8	12	12	32/30	32
13.45 14.15	7	8	12	27/30	27
14.45 15.15	5	7	10	22/30	22
15.45 16.15	13	26	11/3	50/23	65
16.38 17.15	15	17	18/7	50/27	56
17.42 18.15	13	17	20	50/30	50
18.45 19.15	15	17	18/7	50/27	56
19.42 20.15	15	18	17/5	50/25	60
20.40 21.15	9	11	11	31/30	31
21.45					

原位置試験

深度(m)	試験名および結果

試料採取

深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
2.15	P3-2	Ⓟ	密含粒液塑	
2.45 3.15	P3-3	Ⓟ	密含粒液塑	
3.45 4.15	P3-4	Ⓟ	密含粒液塑	7/25
4.45				
				7/26
				7/28
				7/29